

# Luk

## Chapter 1

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 Ἐπειδήπερ πολλοὶ ἐπεχείρησαν ἀνατάξασθαι διήγησιν, περὶ τῶν  
それゆえに 多くの-者が 試みた 記述-する-ことを 物語を について その  
[G1895](#) [G4183](#) [G2021](#) [G0392](#) [G1335](#) [G4012](#) [G3588](#)
- πεπληροφορημένων ἐν ἡμῖν πραγμάτων,  
成就-された の-中で 私たちの 出来事を  
[G4135](#) [G1722](#) [G1473](#) [G4229](#)

わたしたちの間に成就された出来事を、最初から親しく見た人々であって、

- 2 καθὼς παρέδωκαν ἡμῖν, οἱ ἀπ' ἀρχῆς, αὐτόπται καὶ  
ちょうど 伝えた 私たちに その 初めから-の 始まりから 目撃者であり そして  
[G2531](#) [G3860](#) [G1473](#) [G3588](#) [G0575](#) [G0746](#) [G0845](#) [G2532](#)
- ὑπηρέται γενόμενοι τοῦ λόγου,  
奉仕者と なった-者たちが その 御言葉の  
[G5257](#) [G1096](#) [G3588](#) [G3056](#)

御言に仕えた人々が伝えたとおりの物語に書き連ねようと、多くの人が手を着けましたが、

- 3 ἔδοξε κάμοι, παρηκολουθηκότε ἀνωθεν πᾶσιν, ἀκριβῶς, καθεξῆς  
良い-と-思えた 私にも 調べ-尽くした-者として 初め-から すべてを 正確に 順序-正しく  
[G1380](#) [G2504](#) [G3877](#) [G0509](#) [G3956](#) [G0199](#) [G2517](#)
- σοι γράψαι, κράτιστε Θεόφιλε,  
あなたに 書くことが 尊い テオフィロスよ  
[G4771](#) [G1125](#) [G2903](#) [G2321](#)

テオピロ閣下よ、わたしもすべての事を初めから詳しく調べていますので、ここに、それを順序正しく書きつづって、閣下に献じることになりました。

- 4 ἵνα ἐπιγινῶς, περὶ ὧν κατηχήθης, λόγων, τὴν ἀσφάλειαν.  
あなたが 確かに-知る-ため について それらの 教えられた 言葉の その 確実さを  
[G2443](#) [G1921](#) [G4012](#) [G3739](#) [G2727](#) [G3056](#) [G3588](#) [G0803](#)

すでにお聞きになっている事が確実であることを、これによって十分に知っていただきたいためであります。

- 5 Ἐγένετο ἐν ταῖς ἡμέραις Ἡρώδου βασιλέως τῆς Ἰουδαίας ἱερεὺς τις,  
起こった の-時に その 日々に ヘロデ-の 王の その ユダヤの 祭司が ある  
[G1096](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2250](#) [G2264](#) [G0935](#) [G3588](#) [G2449](#) [G2409](#) [G5100](#)
- ὄνοματι Ζαχαρίας, ἐξ ἐφημερίας Ἀβιά, καὶ γυνὴ αὐτῷ ἐκ τῶν  
名は ザカリアスという から-の 組の アビアの そして 妻が 彼には の-中の その  
[G3686](#) [G2197](#) [G1537](#) [G2183](#) [G0007](#) [G2532](#) [G1135](#) [G0846](#) [G1537](#) [G3588](#)
- θυγατέρων Ἀαρών, καὶ τὸ ὄνομα αὐτῆς Ἐλισάβετ.  
娘たちの アアロンの そして その 名は 彼女の エリサベツ  
[G2364](#) [G0002](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3686](#) [G0846](#) [G1665](#)

ユダヤの王ヘロデの世に、アビヤの組の祭司で名をザカリヤという者がいた。その妻はアロン家の娘のひとりで、名をエリサベツといった。

6 ἦσαν δὲ δίκαιοι ἀμφοτέροι ἐναντίον τοῦ Θεοῦ, πορευόμενοι ἐν πάσαις  
であった さて 正しく 二人-とも の-前に その 神の 歩んで おり すべての  
[G1510](#) [G1161](#) [G1342](#) [G0297](#) [G1726](#) [G3588](#) [G2316](#) [G4198](#) [G1722](#) [G3956](#)

ταῖς ἐντολαῖς καὶ δικαιώμασιν τοῦ Κυρίου ἄμεμπτοι.  
その 戒めと そして ために その 主の 非の-打ち-どころ-なく  
[G3588](#) [G1785](#) [G2532](#) [G1345](#) [G3588](#) [G2962](#) [G0273](#)

ふたりとも神のみまえに正しい人であって、主の戒めと定めとを、みな落度なく行っていた。

7 καὶ οὐκ ἦν αὐτοῖς τέκνον, καθότι ἦν ἡ Ἐλισάβητ στεῖρα,  
そして なかった いた 彼らには 子が なぜなら であった その エリサベツは 不妊-で  
[G2532](#) [G3756](#) [G1510](#) [G0846](#) [G5043](#) [G2530](#) [G1510](#) [G3588](#) [G1665](#) [G4723](#)

καὶ ἀμφοτέροι προβεβηκότες ἐν ταῖς ἡμέραις αὐτῶν ἦσαν.  
そして 二人-とも 年-老いて-いた の-中で その 日々の 彼らの いた  
[G2532](#) [G0297](#) [G4260](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2250](#) [G0846](#) [G1510](#)

ところが、エリサベツは不妊の女であったため、彼らには子がなく、そしてふたりともすでに年老いていた。

8 Ἐγένετο δὲ ἐν τῷ ἱερατεύειν αὐτὸν, ἐν τῇ τάξει τῆς  
起こった さて の-時に その 祭司-の-務め-を-する 彼が おり その 順番で その  
[G1096](#) [G1161](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2407](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3588](#) [G5010](#) [G3588](#)

ἐφημερίας αὐτοῦ ἐναντι τοῦ Θεοῦ,  
組の 彼の の-前で その 神の  
[G2183](#) [G0846](#) [G1725](#) [G3588](#) [G2316](#)

さてザカリヤは、その組が当番になり神のみまえに祭司の務をしていたとき、

9 κατὰ τὸ ἔθος τῆς ἱερατείας, ἔλαχε τοῦ θυμιάσαι, εἰσελθὼν  
に-従って その 慣例に その 祭司-職の くじ-に-当たった ことの 香を-たく 入って  
[G2596](#) [G3588](#) [G1485](#) [G3588](#) [G2405](#) [G2975](#) [G3588](#) [G2370](#) [G1525](#)

εἰς τὸν ναὸν τοῦ Κυρίου.  
へ その 神殿に その 主の  
[G1519](#) [G3588](#) [G3485](#) [G3588](#) [G2962](#)

祭司職の慣例に従ってくじを引いたところ、主の聖所にはいって香をたくことになった。

10 καὶ πᾶν τὸ πλῆθος ἦν τοῦ λαοῦ προσευχόμενον ἔξω τῆ ὥρα  
そして すべての その 群衆は いた その 民の 祈って 外で その 時間に  
[G2532](#) [G3956](#) [G3588](#) [G4128](#) [G1510](#) [G3588](#) [G2992](#) [G4336](#) [G1854](#) [G3588](#) [G5610](#)

τοῦ θυμιάματος,  
その 香の  
[G3588](#) [G2368](#)

香をたいている間、多くの民衆はみな外で祈っていた。

11 ὤφθη δὲ αὐτῷ ἄγγελος Κυρίου, ἐστὼς ἐκ δεξιῶν τοῦ θυσιαστηρίου  
現れた すると 彼に 御使いが 主の 立って-いた の 右に その 祭壇の  
[G3708](#) [G1161](#) [G0846](#) [G0032](#) [G2962](#) [G2476](#) [G1537](#) [G1188](#) [G3588](#) [G2379](#)

τοῦ θυμιάματος,  
その 香の  
[G3588](#) [G2368](#)

すると主の御使が現れて、香壇の右に立った。

12 καὶ ἐταράχθη Ζαχαρίας ἰδὼν, καὶ φόβος ἐπέπεσεν ἐπ' αὐτόν.  
そして 動揺した ザカリヤスは 見て そして 恐れが 襲った の-上に 彼を  
[G2532](#) [G5015](#) [G2197](#) [G3708](#) [G2532](#) [G5401](#) [G1968](#) [G1909](#) [G0846](#)

ザカリヤはこれを見て、おじ惑い、恐怖の念に襲われた。

- 13 εἶπεν δὲ πρὸς αὐτὸν ὁ ἄγγελος, Μὴ φοβοῦ, Ζαχαρία, διότι  
言った そして に 彼に その 御使いは 恐れる-な 恐れるな ザカリヤよ なぜなら  
[G3004](#) [G1161](#) [G4314](#) [G0846](#) [G3588](#) [G0032](#) [G3361](#) [G5399](#) [G2197](#) [G1360](#)
- εἰσηκούσθη ἢ δέησίς σου, καὶ ἡ γυνὴ σου Ἐλισάβετ  
聞き-入れ-られた その 願いは あなたの そして その 妻 あなたの エリサベツは  
[G1522](#) [G3588](#) [G1162](#) [G4771](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1135](#) [G4771](#) [G1665](#)
- γεννήσει υἱὸν σοι, καὶ καλέσεις τὸ ὄνομα αὐτοῦ Ἰωάννην.  
産む-だろう 息子を あなたに そして 名づけなさい その 名を 彼の ヨハネスと  
[G1080](#) [G5207](#) [G4771](#) [G2532](#) [G2564](#) [G3588](#) [G3686](#) [G0846](#) [G2491](#)

そこで御使が彼に言った、「恐れるな、ザカリヤよ、あなたの祈が聞き入れられたのだ。あなたの妻エリサベツは男の子を産むであろう。その子をヨハネと名づけなさい。

- 14 καὶ ἔσται χαρὰ σοι καὶ ἀγαλλίασις, καὶ πολλοὶ ἐπὶ τῇ  
そして なる-だろう 喜びが あなたに そして 大きな-喜びが そして 多くの-者が に その  
[G2532](#) [G1510](#) [G5479](#) [G4771](#) [G2532](#) [G0020](#) [G2532](#) [G4183](#) [G1909](#) [G3588](#)
- γενέσει αὐτοῦ χαρήσονται;  
誕生を 彼の 喜ぶ-だろう  
[G1078](#) [G0846](#) [G5463](#)

彼はあなたに喜びと楽しみとをもたらし、多くの人々もその誕生を喜ぶであろう。

- 15 ἔσται γὰρ μέγας ἐνώπιον <τοῦ> Κυρίου; καὶ οἶνον καὶ  
なる-だろう なぜなら 偉大な-者に の-前に その 主の そして ぶどう-酒を また  
[G1510](#) [G1063](#) [G3173](#) [G1799](#) [G3588](#) [G2962](#) [G2532](#) [G3631](#) [G2532](#)
- σίκερα οὐ μὴ πῖν, καὶ Πνεύματος Ἁγίου πλησθήσεται ἔτι ἐκ  
強い-酒を 決して 決して 飲まない そして 聖霊に 聖なる 満たされる すでに から  
[G4608](#) [G3756](#) [G3361](#) [G4095](#) [G2532](#) [G4151](#) [G0040](#) [G4130](#) [G2089](#) [G1537](#)
- κοιλίας μητρὸς αὐτοῦ.  
母の-胎の 母の 彼の  
[G2836](#) [G3384](#) [G0846](#)

彼は主のみまえに大いなる者となり、ぶどう酒や強い酒をいっさい飲まず、母の胎内にいる時からすでに聖霊に満たされており、

- 16 καὶ πολλοὺς τῶν υἱῶν Ἰσραὴλ ἐπιστρέψει ἐπὶ Κύριον, τὸν Θεὸν  
そして 多くの その 子らを イスラエルの 立ち-返らせる へ 主に その 神に  
[G2532](#) [G4183](#) [G3588](#) [G5207](#) [G2474](#) [G1994](#) [G1909](#) [G2962](#) [G3588](#) [G2316](#)
- αὐτῶν.  
彼らの  
[G0846](#)

そして、イスラエルの多くの子らを、主なる彼らの神に立ち帰らせるであろう。

17 καὶ αὐτὸς προελεύσεται ἐνώπιον αὐτοῦ ἐν πνεύματι καὶ δυνάμει  
 そして 彼は 先に-行く の-前を 彼の おいて 霊と そして 力で  
[G2532](#) [G0846](#) [G4281](#) [G1799](#) [G0846](#) [G1722](#) [G4151](#) [G2532](#) [G1411](#)

Ἡλίου, ἐπιστρέψαι καρδίας πατέρων ἐπὶ τέκνα, καὶ ἀπειθεῖς ἐν  
 エリヤの 向けさせ 心を 父たちの へ 子らに また 不従順-な-者を の-中の  
[G2243](#) [G1994](#) [G2588](#) [G3962](#) [G1909](#) [G5043](#) [G2532](#) [G0545](#) [G1722](#)

φρονήσει δικαίων, ἐτοιμάσαι Κυρίῳ λαὸν κατεσκευασμένον.  
 思慮に 正しい-者の 備える-ために 主の-ために 民を 整えられた  
[G5428](#) [G1342](#) [G2090](#) [G2962](#) [G2992](#) [G2680](#)

彼はエリヤの霊と力とをもって、みまえに先立って行き、父の心を子に向けさせ、逆らう者に義人の思いを持たせて、整えられた民を主に備えるであろう」。

18 καὶ εἶπεν Ζαχαρίας πρὸς τὸν ἄγγελον, Κατὰ τί γνώσομαι  
 すると 言った Ζαカリヤスは に その 御使いに 何-によって 何を 知る-だろうか  
[G2532](#) [G3004](#) [G2197](#) [G4314](#) [G3588](#) [G0032](#) [G2596](#) [G5101](#) [G1097](#)

τοῦτο? ἐγὼ γάρ εἰμι πρεσβύτης, καὶ ἡ γυνή μου προβεβηκυῖα  
 このことを 私は なぜなら である 老人-で また その 妻も 私の 年-を-重ねて-いる  
[G3778](#) [G1473](#) [G1063](#) [G1510](#) [G4246](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1135](#) [G1473](#) [G4260](#)

ἐν ταῖς ἡμέραις αὐτῆς.  
 において その 日々の 彼女の  
[G1722](#) [G3588](#) [G2250](#) [G0846](#)

するとザカリヤは御使に言った、「どうしてそんな事が、わたしにわかるのでしょうか。わたしは老人ですし、妻も年をとっています」。

19 καὶ ἀποκριθεὶς, ὁ ἄγγελος εἶπεν αὐτῷ, Ἐγὼ εἰμι Γαβριήλ, ὁ  
 すると 答えて その 御使いは 言った 彼に 私は である ガブリエルで その  
[G2532](#) [G0611](#) [G3588](#) [G0032](#) [G3004](#) [G0846](#) [G1473](#) [G1510](#) [G1043](#) [G3588](#)

παρεστηκῶς ἐνώπιον τοῦ Θεοῦ, καὶ ἀπεστάλην λαλῆσαι πρὸς σέ, καὶ  
 立っている-者 の-前に その 神の そして 遣わされた 語る-ために に あなたに そして  
[G3936](#) [G1799](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2532](#) [G0649](#) [G2980](#) [G4314](#) [G4771](#) [G2532](#)

εὐαγγελίσασθαί σοι ταῦτα.  
 良い-知らせ-を-伝える-ために あなたに これらのことを  
[G2097](#) [G4771](#) [G3778](#)

御使が答えて言った、「わたしは神のみまえに立つガブリエルであって、この喜ばしい知らせをあなたに語り伝えるために、つかわされたものである」。

20 καὶ ἰδοὺ, ἔση σιωπῶν, καὶ μὴ δυνάμενος λαλῆσαι ἄχρι  
 そして 見よ なる-だろう 黙って-いる-者に そして できない ことが 話す まで  
[G2532](#) [G3708](#) [G1510](#) [G4623](#) [G2532](#) [G3361](#) [G1410](#) [G2980](#) [G0891](#)

ἧς ἡμέρας γένηται ταῦτα, ἀνθ' ὧν οὐκ ἐπίστευσας τοῖς  
 その 日が 起こる これらのことが の-代わりに その なかった 信じ その  
[G3739](#) [G2250](#) [G1096](#) [G3778](#) [G0473](#) [G3739](#) [G3756](#) [G4100](#) [G3588](#)

λόγοις μου, οἵτινες πληρωθήσονται εἰς τὸν καιρὸν αὐτῶν.  
 言葉を 私の それらは 成就する に その 時に それらの  
[G3056](#) [G1473](#) [G3748](#) [G4137](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2540](#) [G0846](#)

時が来れば成就するわたしの言葉を信じなかったから、あなたはおしになり、この事の起る日まで、ものが言えなくなる」。

21 καὶ ἦν ὁ λαὸς προσδοκῶν τὸν Ζαχαρίαν, καὶ ἐθαύμαζον ἐν  
 そして いた その 民は 待って-いた その ザカリアスを そして 不思議に-思った が  
[G2532](#) [G1510](#) [G3588](#) [G2992](#) [G4328](#) [G3588](#) [G2197](#) [G2532](#) [G2296](#) [G1722](#)

τῷ χρονίζειν ἐν τῷ ναῷ αὐτόν.  
 その 遅れている-ことを の-中で その 神殿に 彼が  
[G3588](#) [G5549](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3485](#) [G0846](#)

民衆はザカリヤを待っていたので、彼が聖所内で暇どっているのを不思議に思っていた。

22 ἐξελθὼν δὲ, οὐκ ἐδύνατο λαλήσαι αὐτοῖς, καὶ ἐπέγνωσαν ὅτι  
 出て-来た-が しかし できなかった ことが 話す 彼らに そして 悟った ことを  
[G1831](#) [G1161](#) [G3756](#) [G1410](#) [G2980](#) [G0846](#) [G2532](#) [G1921](#) [G3754](#)

ὄπτασιαν ἐώρακεν ἐν τῷ ναῷ. καὶ αὐτὸς ἦν διανεύων αὐτοῖς, καὶ  
 幻を 見た の-中で その 神殿で そして 彼は いた 身振り-し 彼らに そして  
[G3701](#) [G3708](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3485](#) [G2532](#) [G0846](#) [G1510](#) [G1269](#) [G0846](#) [G2532](#)

διέμενε κωφός.  
 なお-も 口が-きけなかった  
[G1265](#) [G2974](#)

ついに彼は出てきたが、物が言えなかったので、人々は彼が聖所内でまぼろしを見たのだと悟った。彼は彼らに合図をするだけで、引きつづき、おしのみままでいた。

23 καὶ ἐγένετο, ὡς ἐπλήσθησαν αἱ ἡμέραι τῆς λειτουργίας αὐτοῦ, ἀπῆλθεν  
 そして 起こった とき 満ちた その 日々が その 務めの 彼の 去った  
[G2532](#) [G1096](#) [G5613](#) [G4130](#) [G3588](#) [G2250](#) [G3588](#) [G3009](#) [G0846](#) [G0565](#)

εἰς τὸν οἶκον αὐτοῦ.  
 へ その 家に 彼の  
[G1519](#) [G3588](#) [G3624](#) [G0846](#)

それから務の期日が終わったので、家に帰った。

24 Μετὰ δὲ ταύτας τὰς ἡμέρας συνέλαβεν Ἐλισάβετ ἡ γυνὴ αὐτοῦ,  
 その-後 さて これらの その 日々の 身ごもった エリサベツは その 妻は 彼の  
[G3326](#) [G1161](#) [G3778](#) [G3588](#) [G2250](#) [G4815](#) [G1665](#) [G3588](#) [G1135](#) [G0846](#)

καὶ περιέκρυβεν ἑαυτὴν μῆνας πέντε, λέγουσα,  
 そして 身を-隠した 自分-自身を 月 五か月 言って  
[G2532](#) [G4032](#) [G1438](#) [G3376](#) [G4002](#) [G3004](#)

そののち、妻エリサベツはみごもり、五か月のあいだ引きこもっていたが、

25 ὅτι οὕτως μοι πεποίηκεν Κύριος, ἐν ἡμέραις αἷς ἐπέϊδεν,  
 こう このように 私に なさった 主は の-うちに 日々に ことを 顧みて  
[G33754](#) [G3779](#) [G1473](#) [G4160](#) [G2962](#) [G1722](#) [G2250](#) [G3739](#) [G1896](#)

ἀφελεῖν ὄνειδος μου ἐν ἀνθρώποις.  
 取り-去る-ため 恥辱を 私の の-間で 人々の  
[G0851](#) [G3681](#) [G1473](#) [G1722](#) [G0444](#)

「主は、今わたしを心にかけてくださって、人々の間からわたしの恥を取り除くために、こうしてくださいました」と言った。

26 Ἐν δὲ τῷ μηνὶ τῷ ἕκτῳ, ἀπεστάλη ὁ ἄγγελος Γαβριήλ ἀπὸ  
 さて また その 月の その 六か月-目に 遣わされた その 御使い ガブリエルが から  
[G1722](#) [G1161](#) [G3588](#) [G3376](#) [G3588](#) [G1623](#) [G0649](#) [G3588](#) [G0032](#) [G1043](#) [G0575](#)  
 τοῦ Θεοῦ εἰς πόλιν τῆς Γαλιλαίας, ἧ ὄνομα Ναζαρέθ,  
 その 神から へ 町に その ガリラヤの その 名は ナザレツという  
[G3588](#) [G2316](#) [G1519](#) [G4172](#) [G3588](#) [G1056](#) [G3739](#) [G3686](#) [G3478](#)

六か月目に、御使ガブリエルが、神からつかわされて、ナザレというガリラヤの町の一処女のもとにきた。

27 πρὸς παρθένον ἐμνηστευμένην ἀνδρὶ, ᾧ ὄνομα Ἰωσήφ, ἐξ οἴκου  
 へ おとめの-もとに いいなづけの 男に その 名は ヨセフという の-出の 家の  
[G4314](#) [G3933](#) [G3423](#) [G0435](#) [G3739](#) [G3686](#) [G2501](#) [G1537](#) [G3624](#)  
 Δαυίδ; καὶ τὸ ὄνομα τῆς παρθένου Μαρίας.  
 ダビデの そして その 名は その おとめの マリアム  
[G1138](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3686](#) [G3588](#) [G3933](#) [G3137](#)

この処女はダビデ家の出であるヨセフという人のいいなづけになっていて、名をマリヤといった。

28 καὶ εἰσελθὼν πρὸς αὐτήν, εἶπεν, Χαῖρε, κεχαριτωμένη! ὁ Κύριος  
 そして 入って-来て の-もとに 彼女の 言った おめでとう 恵まれた-方よ その 主が  
[G2532](#) [G1525](#) [G4314](#) [G0846](#) [G3004](#) [G5463](#) [G5487](#) [G3588](#) [G2962](#)  
 μετὰ σοῦ. <εὐλογημένη σὺ ἐν γυναιξίν>  
 と-ともに あなたと 祝福-された あなたは の-中で 女たちの  
[G3326](#) [G4771](#) [G2127](#) [G4771](#) [G1722](#) [G1135](#)

御使がマリヤのところにきて言った、「恵まれた女よ、おめでとう、主があなたと共におられます」。

29 ἡ δὲ ἐπὶ τῷ λόγῳ διεταράχθη, καὶ διελογίζετο ποταπὸς  
 その しかし に-ついて その 言葉に 心を-乱した そして 思い-巡らした どのような  
[G3588](#) [G1161](#) [G1909](#) [G3588](#) [G3056](#) [G1298](#) [G2532](#) [G1260](#) [G4217](#)  
 εἶη ὁ ἀσπασμὸς οὗτος.  
 であるか この 挨拶は これは  
[G1510](#) [G3588](#) [G0783](#) [G3778](#)

この言葉にマリヤはひどく胸騒ぎがして、このあいさつはなんの事であろうかと、思いめぐらしていた。

30 καὶ εἶπεν ὁ ἄγγελος αὐτῇ, Μὴ φοβοῦ, Μαρίας; εὗρες γὰρ  
 すると 言った その 御使いは 彼女に 恐れる-な 恐れるな マリアムよ 見出した のだから  
[G2532](#) [G3004](#) [G3588](#) [G0032](#) [G0846](#) [G3361](#) [G5399](#) [G3137](#) [G2147](#) [G1063](#)  
 χάριν παρὰ τῷ Θεῷ;  
 恵みを の-もとで その 神の  
[G5485](#) [G3844](#) [G3588](#) [G2316](#)

すると御使が言った、「恐れるな、マリヤよ、あなたは神から恵みをいただいているのです。

31 καὶ ἰδοὺ, συλλήμψη ἐν γαστρὶ, καὶ τέξῃ υἱόν, καὶ καλέσεις  
 そして 見よ 身ごもる の-中に 胎に そして 産む 息子を そして 名づけなさい  
[G2532](#) [G3708](#) [G4815](#) [G1722](#) [G1064](#) [G2532](#) [G5088](#) [G5207](#) [G2532](#) [G2564](#)  
 τὸ ὄνομα αὐτοῦ Ἰησοῦν.  
 その 名を 彼の イエスと  
[G3588](#) [G3686](#) [G0846](#) [G2424](#)

見よ、あなたはみごもって男の子を産むでしょう。その子をイエスと名づけなさい。

32 οὗτος ἔσται μέγας, καὶ Υἱὸς Ἵψίστου κληθήσεται; καὶ δώσει  
この-方は なる 偉大-で そして 御子と いと-高き-方の 呼ばれる そして 与える  
[G3778](#) [G1510](#) [G3173](#) [G2532](#) [G5207](#) [G5310](#) [G2564](#) [G2532](#) [G1325](#)

αὐτῷ Κύριος ὁ Θεὸς τὸν θρόνον Δαυὶδ, τοῦ πατρὸς αὐτοῦ;  
彼に 主なる その 神は その 王座を ダビデの その 父の 彼の  
[G0846](#) [G2962](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#) [G2362](#) [G1138](#) [G3588](#) [G3962](#) [G0846](#)

彼は大きいなる者となり、いと高き者の子と、となえられるでしょう。そして、主なる神は彼に父ダビデの王座をお与えになり、

33 καὶ βασιλεύσει ἐπὶ τὸν οἶκον Ἰακώβ, εἰς τοὺς αἰῶνας; καὶ τῆς  
そして 支配する を-治め その 家を ヤコブの 永遠に その 限りなく そして その  
[G2532](#) [G0936](#) [G1909](#) [G3588](#) [G3624](#) [G2384](#) [G1519](#) [G3588](#) [G0165](#) [G2532](#) [G3588](#)

βασιλείας αὐτοῦ, οὐκ ἔσται τέλος.  
王国に 彼の ない であろう 終わりは  
[G0932](#) [G0846](#) [G3756](#) [G1510](#) [G5056](#)

彼はとこしえにヤコブの家を支配し、その支配は限りなく続くでしょう」。

34 εἶπεν δὲ Μαριάμ πρὸς τὸν ἄγγελον, Πῶς ἔσται τοῦτο,  
言った すると マリアムは に その 御使いに どうして あり-えましょうか このことが  
[G3004](#) [G1161](#) [G3137](#) [G4314](#) [G3588](#) [G0032](#) [G4459](#) [G1510](#) [G3778](#)

ἐπεὶ ἄνδρα οὐ γινώσκω?  
のだから 男を まだ 知りません  
[G1893](#) [G0435](#) [G3756](#) [G1097](#)

そこでマリヤは御使いに言った、「どうして、そんな事があり得ましょうか。わたしにはまだ夫がありませんのに」。

35 καὶ ἀποκριθεὶς, ὁ ἄγγελος εἶπεν αὐτῇ, Πνεῦμα Ἅγιον ἐπελεύσεται ἐπὶ  
すると 答えて その 御使いは 言った 彼女に 聖霊が 聖なる 臨む の-上に  
[G2532](#) [G0611](#) [G3588](#) [G0032](#) [G3004](#) [G0846](#) [G4151](#) [G0040](#) [G1904](#) [G1909](#)

σέ, καὶ δύναμις Ἵψίστου ἐπισκιάσει σοι; διὸ καὶ τὸ  
あなたの そして 力が いと-高き-方の 覆う あなたを それゆえ また その  
[G4771](#) [G2532](#) [G1411](#) [G5310](#) [G1982](#) [G4771](#) [G1352](#) [G2532](#) [G3588](#)

γεννώμενον ἅγιον κληθήσεται Υἱὸς Θεοῦ.  
生まれる-者は 聖なる-者 呼ばれる 神の-御子と 神の  
[G1080](#) [G0040](#) [G2564](#) [G5207](#) [G2316](#)

御使が答えて言った、「聖霊があなたに臨み、いと高き者の力があなたをおおうでしょう。それゆえに、生れ出る子は聖なるものであり、神の子と、となえられるでしょう。」

36 καὶ ἰδοὺ, Ἐλισάβετ, ἡ συγγενὶς σου, καὶ αὐτὴ συνείληφεν υἱὸν  
そして 見よ エリサベツも その 親族の あなたの もまた 彼女も 身ごもった 息子を  
[G2532](#) [G3708](#) [G1665](#) [G3588](#) [G4773](#) [G4771](#) [G2532](#) [G0846](#) [G4815](#) [G5207](#)

ἐν γήρει αὐτῆς, καὶ οὗτος μὴν ἕκτος ἐστὶν αὐτῇ τῇ  
の-中に 老齡の 彼女の そして これが もう 六か月-目 である 彼女にとって その  
[G1722](#) [G1094](#) [G0846](#) [G2532](#) [G3778](#) [G3376](#) [G1623](#) [G1510](#) [G0846](#) [G3588](#)

καλουμένη στείρα.  
と-呼ばれる 不妊の-女に  
[G2564](#) [G4723](#)

あなたの親族エリサベツも老年ながら子を宿しています。不妊の女といわれていたのに、はや六か月になっています。

37 ὅτι οὐκ ἀδυνατήσῃ παρὰ τοῦ Θεοῦ πᾶν ῥῆμα.  
なぜなら ない 不可能-ではない に その 神には すべての ことは  
[G3754](#) [G3756](#) [G0101](#) [G3844](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3956](#) [G4487](#)

神には、なんでもできないことはありません」。

38 εἶπεν δὲ Μαριάμ, Ἴδοὺ, ἡ δούλη Κυρίου; γένοιτό μοι  
言った すると マリアムは ご覧ください その 女奴隷です 主の なります-ように 私に  
[G3004](#) [G1161](#) [G3137](#) [G3708](#) [G3588](#) [G1399](#) [G2962](#) [G1096](#) [G1473](#)

κατὰ τὸ ῥῆμά σου. καὶ ἀπήλθεν ἀπ' αὐτῆς ὁ ἄγγελος.  
に-従って その お言葉の あなたの そして 去った から 彼女から その 御使いは  
[G2596](#) [G3588](#) [G4487](#) [G4771](#) [G2532](#) [G0565](#) [G0575](#) [G0846](#) [G3588](#) [G0032](#)

そこでマリヤが言った、「わたしは主のはしためです。お言葉どおりこの身に成りますように」。そして御使は彼女から離れて行った。

39 Ἀναστᾶσα δὲ, Μαριάμ ἐν ταῖς ἡμέραις ταύταις, ἐπορεύθη εἰς  
立ち-上がって そして マリアムは の-うちに その 日々の この 旅立った へ  
[G0450](#) [G1161](#) [G3137](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2250](#) [G3778](#) [G4198](#) [G1519](#)

τὴν ὄρεινὴν μετὰ σπουδῆς, εἰς πόλιν Ἰούδα,  
その 山地に と-ともに 急いで へ 町に ユダの  
[G3588](#) [G3714](#) [G3326](#) [G4710](#) [G1519](#) [G4172](#) [G2448](#)

そのころ、マリヤは立って、大急ぎで山里へむかいユダの町に行き、

40 καὶ εἰσῆλθεν εἰς τὸν οἶκον Ζαχαρίου, καὶ ἠσπάσατο τὴν Ἐλισάβετ.  
そして 入った へ その 家に ザカリヤスの そして 挨拶した その エリサベツに  
[G2532](#) [G1525](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3624](#) [G2197](#) [G2532](#) [G0782](#) [G3588](#) [G1665](#)

ザカリヤの家にはいってエリサベツにあいさつした。

41 καὶ ἐγένετο, ὡς ἤκουσεν τὸν ἀσπασμὸν τῆς Μαρίας ἡ Ἐλισάβετ,  
すると 起こった とき 聞いた その 挨拶を その マリアムの その エリサベツが  
[G2532](#) [G1096](#) [G5613](#) [G0191](#) [G3588](#) [G0783](#) [G3588](#) [G3137](#) [G3588](#) [G1665](#)

ἐσκίρτησεν τὸ βρέφος ἐν τῇ κοιλίᾳ αὐτῆς; καὶ ἐπλήσθη Πνεύματος  
踊った その 胎児が の-中で その 胎の 彼女の そして 満たされた 聖霊に  
[G4640](#) [G3588](#) [G1025](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2836](#) [G0846](#) [G2532](#) [G4130](#) [G4151](#)

Ἁγίου ἡ Ἐλισάβετ,  
聖なる その エリサベツは  
[G0040](#) [G3588](#) [G1665](#)

エリサベツがマリヤのあいさつを聞いたとき、その子が胎内でおどった。エリサベツは聖霊に満たされ、

42 καὶ ἀνεφώνησεν κραυγῇ μεγάλῃ, καὶ εἶπεν, Εὐλογημένη σὺ ἐν  
そして 声-を-上げた 叫びの 大きな そして 言った 祝福-された あなたは の-中で  
[G2532](#) [G0400](#) [G2906](#) [G3173](#) [G2532](#) [G3004](#) [G2127](#) [G4771](#) [G1722](#)

γυναιξίν, καὶ εὐλογημένος ὁ καρπὸς τῆς κοιλίας σου.  
女たちの そして 祝福-された その 実も その 胎の あなたの  
[G1135](#) [G2532](#) [G2127](#) [G3588](#) [G2590](#) [G3588](#) [G2836](#) [G4771](#)

声高く叫んで言った、「あなたは女の中で祝福されたかた、あなたの胎の実も祝福されています。

43 καὶ πόθεν μοι τοῦτο, ἵνα ἔλθῃ ἡ μήτηρ τοῦ Κυρίου μου  
 そして どこから 私に このことが 来る-のか 来る その 母が その 主の 私の  
[G2532](#) [G4159](#) [G1473](#) [G3778](#) [G2443](#) [G2064](#) [G3588](#) [G3384](#) [G3588](#) [G2962](#) [G1473](#)

πρὸς ἐμέ?  
 の-もとへ 私の  
[G4314](#) [G1473](#)

主の母上がわたしのところにきてくださるとは、なんとという光栄でしょう。

44 ἰδοὺ γὰρ, ὡς ἐγένετο ἡ φωνὴ τοῦ ἀσπασμοῦ σου εἰς τὰ  
 見よ というのも ように 起こった その 声<sup>が</sup> その 挨拶の あなたの に その  
[G3708](#) [G1063](#) [G5613](#) [G1096](#) [G3588](#) [G5456](#) [G3588](#) [G0783](#) [G4771](#) [G1519](#) [G3588](#)

ᾠτὰ μου, ἐσκίρτησεν ἐν ἀγαλλιάσει τὸ βρέφος ἐν τῇ κοιλίᾳ μου;  
 耳に 私の 踊った の-中で 喜びに その 胎児は の-中で その 胎の 私の  
[G3775](#) [G1473](#) [G4640](#) [G1722](#) [G0020](#) [G3588](#) [G1025](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2836](#) [G1473](#)

ごらん下さい。あなたのあいさつの声<sup>が</sup>わたしの耳にはいったとき、子供が胎内で喜びおどりました。

45 καὶ μακαρία ἡ πιστεύουσα, ὅτι ἔσται τελείωσις τοῖς λελαλημένοις  
 そして 幸いな その 信じた-方 なぜなら ある 成就<sup>が</sup> その 語られた-ことの  
[G2532](#) [G3107](#) [G3588](#) [G4100](#) [G3754](#) [G1510](#) [G5050](#) [G3588](#) [G2980](#)

αὐτῇ παρὰ Κυρίου.  
 彼女に の-も<sup>と</sup>から 主からの  
[G0846](#) [G3844](#) [G2962](#)

主のお語りになったことが必ず成就すると信じた女は、なんとさいわいなことでしょう」。

46 Καὶ εἶπεν Μαριάμ, Μεγαλύνει ἡ ψυχὴ μου τὸν Κύριον,  
 そして 言った マリアムは ほめ-たたえる その 魂は 私の その 主を  
[G2532](#) [G3004](#) [G3137](#) [G3170](#) [G3588](#) [G5590](#) [G1473](#) [G3588](#) [G2962](#)

するとマリヤは言った、「わたしの魂は主をあがめ、

47 καὶ ἠγαλλίασεν τὸ πνεῦμά μου ἐπὶ τῷ Θεῷ, τῷ Σωτῆρί μου.  
 そして 喜んだ その 霊は 私の に-ついて その 神を その 救い主を 私の  
[G2532](#) [G0021](#) [G3588](#) [G4151](#) [G1473](#) [G1909](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#) [G4990](#) [G1473](#)

わたしの霊は救主なる神をたたえます。

48 ὅτι ἐπέβλεψεν ἐπὶ τὴν ταπείνωσιν τῆς δούλης αὐτοῦ; ἰδοὺ γὰρ,  
 なぜなら 顧みた を その 低い-身分を その 女奴隷の ご自分の 見よ というのも  
[G3754](#) [G1914](#) [G1909](#) [G3588](#) [G5014](#) [G3588](#) [G1399](#) [G0846](#) [G3708](#) [G1063](#)

ἀπὸ τοῦ νῦν μακαριοῦσίν με πᾶσαι αἱ γενεαί.  
 今-から その 後 幸い-と-呼ぶ 私を すべての その 世代<sup>が</sup>  
[G0575](#) [G3588](#) [G3568](#) [G3106](#) [G1473](#) [G3956](#) [G3588](#) [G1074](#)

この卑しい女をさえ、心にかけてくださいました。今からのち代々の人々は、わたしをさいわいな女と言うでしょう、

49 ὅτι ἐποίησέν μοι μεγάλα ὁ δυνατός, καὶ ἅγιον τὸ ὄνομα  
 なぜなら なさった 私に 偉大な-ことを その 力-ある-方は そして 聖なる その 御名は  
[G3754](#) [G4160](#) [G1473](#) [G3173](#) [G3588](#) [G1415](#) [G2532](#) [G0040](#) [G3588](#) [G3686](#)

αὐτοῦ.  
 その方の  
[G0846](#)

力あるかたが、わたしに大きな事をしてくださったからです。そのみ名はきよく、

50 καὶ τὸ ἔλεος αὐτοῦ εἰς γενεὰς καὶ γενεὰς, τοῖς φοβουμένοις  
そして その あわれみは その方の へ 代々に そして 限りなく の-上に 畏れる-者の  
[G2532](#) [G3588](#) [G1656](#) [G0846](#) [G1519](#) [G1074](#) [G2532](#) [G1074](#) [G3588](#) [G5399](#)

αὐτόν.  
その方を  
[G0846](#)

そのあわれみは、代々限りなく主をかしくみ恐れる者に及びます。

51 Ἐποίησεν κράτος ἐν βραχίονι αὐτοῦ, διεσκόρπισεν ὑπερηφάνους  
行った 力-ある-わざを で 御腕で ご自分の 散らした 高慢な-者たちを  
[G4160](#) [G2904](#) [G1722](#) [G1023](#) [G0846](#) [G1287](#) [G5244](#)

διανοίᾳ καρδίας αὐτῶν.  
思いにおける 心の 彼らの  
[G1271](#) [G2588](#) [G0846](#)

主はみ腕をもって力をふるい、心の思いのおごり高ぶる者を追い散らし、

52 καθεῖλεν δυνάστας ἀπὸ θρόνων, καὶ ὕψωσεν ταπεινούς.  
引き-下ろした 権力-者たちを から 王座から そして 高く-上げた 低い-者たちを  
[G2507](#) [G1413](#) [G0575](#) [G2362](#) [G2532](#) [G5312](#) [G5011](#)

権力ある者を王座から引きおろし、卑しい者を引き上げ、

53 πεινῶντας ἐνέπλησεν ἀγαθῶν, καὶ πλουτοῦντας ἐξαπέστειλεν κενούς.  
飢えた-者たちを 満たした 良い-もので そして 富む-者たちを 送り-出した 空手で  
[G3983](#) [G1705](#) [G0018](#) [G2532](#) [G4147](#) [G1821](#) [G2756](#)

飢えている者を良いもので飽かせ、富んでいる者を空腹のまま帰らせなさいます。

54 ἀντελάβετο Ἰσραὴλ παιδὸς αὐτοῦ, μνησθῆναι ἐλέους,  
助けた イスラエルを しもべの ご自分の 思い-起こして あわれみを  
[G0482](#) [G2474](#) [G3816](#) [G0846](#) [G3403](#) [G1656](#)

主は、あわれみをお忘れにならず、その僕イスラエルを助けてくださいました、

55 καθὼς ἐλάλησεν πρὸς τοὺς πατέρας ἡμῶν, τῷ Ἀβραάμ καὶ τῷ  
ように 語った に その 先祖たちに 私たちの その アブラハムと そして その  
[G2531](#) [G2980](#) [G4314](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G3588](#) [G0011](#) [G2532](#) [G3588](#)

σπέρματι αὐτοῦ, εἰς τὸν αἰῶνα.  
子孫に 彼の 永遠に その 限りなく  
[G4690](#) [G0846](#) [G1519](#) [G3588](#) [G0165](#)

わたしたちの父祖アブラハムとその子孫とをとこしえにあわれむと約束なさったとおりに」。

56 Ἔμεινεν δὲ Μαριάμ σὺν αὐτῇ ὡς μῆνας τρεῖς, καὶ ὑπέστρεψεν  
とどまった そして マリアムは と-ともに 彼女と 約 月 三か月 そして 帰った  
[G3306](#) [G1161](#) [G3137](#) [G4862](#) [G0846](#) [G5613](#) [G3376](#) [G5140](#) [G2532](#) [G5290](#)

εἰς τὸν οἶκον αὐτῆς.  
へ その 家に 自分の  
[G1519](#) [G3588](#) [G3624](#) [G0846](#)

マリヤは、エリサベツのところから三か月ほど滞在してから、家に帰った。

57 Τῇ δὲ Ἐλισάβετ ἐπλήσθη ὁ χρόνος, τοῦ τεκεῖν αὐτήν, καὶ  
その さて エリサベツに 満ちた その 時が ことの 産む 彼女が そして  
[G3588](#) [G1161](#) [G1665](#) [G4130](#) [G3588](#) [G5550](#) [G3588](#) [G5088](#) [G0846](#) [G2532](#)

ἐγέννησεν υἱόν.  
産んだ 息子を  
[G1080](#) [G5207](#)

さてエリサベツは月が満ちて、男の子を産んだ。

58 καὶ ἤκουσαν οἱ περίοικοι καὶ οἱ συγγενεῖς αὐτῆς, ὅτι  
そして 聞いた その 近所の-人たちと そして その 親族は 彼女の ことを  
[G2532](#) [G0191](#) [G3588](#) [G4040](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4773](#) [G0846](#) [G3754](#)

ἐμεγάλυνεν Κύριος τὸ ἔλεος αὐτοῦ μετ' αὐτῆς, καὶ συνέχαιρον  
大きく-した 主が その あわれみを ご自分の と-ともに 彼女と そして 共に-喜んだ  
[G3170](#) [G2962](#) [G3588](#) [G1656](#) [G0846](#) [G3326](#) [G0846](#) [G2532](#) [G4796](#)

αὐτῆ.  
彼女と  
[G0846](#)

近所の人々や親族は、主が大きなあわれみを彼女におかけになったことを聞いて、共どもに喜んだ。

59 Καὶ ἐγένετο ἐν τῇ ἡμέρᾳ τῇ ὄγδόῃ, ἦλθον περιτεμεῖν τὸ  
そして 起こった の-時に その 八日-目に その 八日-目に 来た 割礼-する-ために その  
[G2532](#) [G1096](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2250](#) [G3588](#) [G3590](#) [G2064](#) [G4059](#) [G3588](#)

παιδίον, καὶ ἐκάλουν αὐτὸ ἐπὶ τῷ ὀνόματι τοῦ πατρὸς  
幼子を そして 名づけよう-と-した その子を に-ちなんで その 名に その 父の  
[G3813](#) [G2532](#) [G2564](#) [G0846](#) [G1909](#) [G3588](#) [G3686](#) [G3588](#) [G3962](#)

αὐτοῦ, Ζαχαρίαν.  
彼の ザカリアスと  
[G0846](#) [G2197](#)

八日目になったので、幼な子に割礼をするために人々がきて、父の名にちなんでザカリヤという名にしようとした。

60 καὶ ἀποκριθεῖσα, ἡ μήτηρ αὐτοῦ εἶπεν, Οὐχὶ ἀλλὰ; κληθήσεται  
しかし 答えて その 母は 彼の 言った いいえ そうではなく 呼ばれる  
[G2532](#) [G0611](#) [G3588](#) [G3384](#) [G0846](#) [G3004](#) [G3780](#) [G0235](#) [G2564](#)

Ἰωάννης,  
ヨハネスと  
[G2491](#)

ところが、母親は、「いいえ、ヨハネという名にしなくてははいけません」と言った。

61 καὶ εἶπαν πρὸς αὐτήν, ὅτι Οὐδεὶς ἐστὶν ἐκ τῆς συγγενείας  
すると 言った に 彼女に ことを 誰も-いない いる の-中には その 親族の  
[G2532](#) [G3004](#) [G4314](#) [G0846](#) [G3754](#) [G3762](#) [G1510](#) [G1537](#) [G3588](#) [G4772](#)

σου, ὃς καλεῖται τῷ ὀνόματι τούτῳ.  
あなたの その 呼ばれて-いる-者は その 名で この  
[G4771](#) [G3739](#) [G2564](#) [G3588](#) [G3686](#) [G3778](#)

人々は、「あなたの親族の中には、そういう名のついた者は、ひとりもいません」と彼女に言った。

62 ἐνένευον δὲ τῷ πατρὶ αὐτοῦ, τὸ τί ἂν θέλοι  
身振り-で-示した すると その 父に 彼の 何と 何と かと 望むか  
[G1770](#) [G1161](#) [G3588](#) [G3962](#) [G0846](#) [G3588](#) [G5101](#) [G0302](#) [G2309](#)

καλεῖσθαι αὐτό.  
名づけられる-ことを その子を  
[G2564](#) [G0846](#)

そして父親に、どんな名にしたいのですかと、合図で尋ねた。

63 καὶ αἰτήσας πινακίδιον, ἔγραψεν, λέγων, Ἰωάννης ἐστὶν ὄνομα αὐτοῦ. καὶ  
すると 求めて 書き板を 書いた 言って ヨハネスが である 名は 彼の すると  
[G2532](#) [G0154](#) [G4093](#) [G1125](#) [G3004](#) [G2491](#) [G1510](#) [G3686](#) [G0846](#) [G2532](#)

ἐθαύμασαν πάντες.  
驚いた 皆が  
[G2296](#) [G3956](#)

ザカリヤは書板を持ってこさせて、それに「その名はヨハネ」と書いたので、みんなの者は不思議に思った。

64 ἀνεώχθη δὲ τὸ στόμα αὐτοῦ παραχρῆμα, καὶ ἡ γλῶσσα αὐτοῦ,  
開かれた すると その 口が 彼の 直ちに そして その 舌も 彼の  
[G0455](#) [G1161](#) [G3588](#) [G4750](#) [G0846](#) [G3916](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1100](#) [G0846](#)

καὶ ἐλάλει, εὐλογῶν τὸν Θεόν.  
そして 語り-始めた ほめ-たたえて その 神を  
[G2532](#) [G2980](#) [G2127](#) [G3588](#) [G2316](#)

すると、立ちどころにザカリヤの口が開けて舌がゆるみ、語り出して神をほめたたたえた。

65 Καὶ ἐγένετο ἐπὶ πάντας φόβος, τοὺς περιοικοῦντας αὐτούς; καὶ  
そして 起こった の-上に すべての 恐れが その 周りに-住む-者たちに 彼らの すると  
[G2532](#) [G1096](#) [G1909](#) [G3956](#) [G5401](#) [G3588](#) [G4039](#) [G0846](#) [G2532](#)

ἐν ὅλῃ τῇ ὄρεινῃ τῆς Ἰουδαίας διελαλεῖτο πάντα τὰ, ῥήματα  
の-中で すべての その 山地の その ユダヤの 語り-伝えられた すべての その 出来事は  
[G1722](#) [G3650](#) [G3588](#) [G3714](#) [G3588](#) [G2449](#) [G1255](#) [G3956](#) [G3588](#) [G4487](#)

ταῦτα.  
これらの  
[G3778](#)

近所の人々はみな恐れをいだし、またユダヤの山里の至るところに、これらの事がことごとく語り伝えられたので、

66 καὶ ἔθεντο πάντες οἱ ἀκούσαντες, ἐν τῇ καρδίᾳ αὐτῶν,  
そして 心に-留めた すべての その 聞いた-者は の-中に その 心の 彼らの  
[G2532](#) [G5087](#) [G3956](#) [G3588](#) [G0191](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2588](#) [G0846](#)

λέγοντες, τί ἄρα τὸ παιδίον τοῦτο ἔσται? καὶ γὰρ χεῖρ  
言って 一体 何に この 子は この なる-のだろうか そして まことに 御手が  
[G3004](#) [G5101](#) [G0686](#) [G3588](#) [G3813](#) [G3778](#) [G1510](#) [G2532](#) [G1063](#) [G5495](#)

Κυρίου ἦν μετ' αὐτοῦ.  
主の あった と-ともに 彼と  
[G2962](#) [G1510](#) [G3326](#) [G0846](#)

聞く者たちは皆それを心に留めて、「この子は、いったい、どんな者になるだろう」と語り合った。主のみ手が彼と共にあった。

67 Καὶ Ζαχαρίας, ὁ πατὴρ αὐτοῦ, ἐπλήσθη Πνεύματος Ἁγίου, καὶ  
そして ザカリアスは その 父は 彼の 満たされた 聖霊に 聖なる そして  
[G2532](#) [G2197](#) [G3588](#) [G3962](#) [G0846](#) [G4130](#) [G4151](#) [G0040](#) [G2532](#)

ἐπροφήτευσεν, λέγων,  
預言した 言って  
[G4395](#) [G3004](#)

父ザカリヤは聖霊に満たされ、預言して言った、

68 Εὐλογητὸς Κύριος ὁ Θεὸς τοῦ Ἰσραήλ, ὅτι ἐπεσκέψατο καὶ  
ほむべき-かな 主 その 神は その イスラエルの なぜなら 訪れた そして  
[G2128](#) [G2962](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#) [G2474](#) [G3754](#) [G1980](#) [G2532](#)

ἐποίησεν λύτρωσιν τῷ λαῷ αὐτοῦ,  
行った 贖いを その 民の-ために ご自分の  
[G4160](#) [G3085](#) [G3588](#) [G2992](#) [G0846](#)

「主なるイスラエルの神は、ほむべきかな。神はその民を顧みてこれをあがない、

69 καὶ ἤγειρεν κέρασ σωτηρίας ἡμῖν, ἐν οἴκῳ Δαυὶδ παιδὸς αὐτοῦ;  
そして 起こした 角を 救いの 私たちに の-中に 家に ダビデの しもべの ご自分の  
[G2532](#) [G1453](#) [G2768](#) [G4991](#) [G1473](#) [G1722](#) [G3624](#) [G1138](#) [G3816](#) [G0846](#)

わたしたちのために救の角を僕ダビデの家にお立てになった。

70 καθὼς ἐλάλησεν διὰ στόματος τῶν ἁγίων ἀπ' αἰῶνος προφητῶν  
ように 語った を-通して 口を その 聖なる 昔-からの 永遠の 預言者たちの  
[G2531](#) [G2980](#) [G1223](#) [G4750](#) [G3588](#) [G0040](#) [G0575](#) [G0165](#) [G4396](#)

αὐτοῦ,  
ご自分の  
[G0846](#)

古くから、聖なる預言者たちの口によってお語りになったように、

71 σωτηρίαν ἐξ ἐχθρῶν ἡμῶν, καὶ ἐκ χειρὸς πάντων τῶν μισούντων  
救いを からの 敵からの 私たちの そして からの 手からの すべての その 憎む-者たちの  
[G4991](#) [G1537](#) [G2190](#) [G1473](#) [G2532](#) [G1537](#) [G5495](#) [G3956](#) [G3588](#) [G3404](#)

ἡμᾶς;  
私たちを  
[G1473](#)

わたしたちを敵から、またすべてわたしたちを憎む者の手から、救い出すためである。

72 ποιῆσαι ἔλεος μετὰ τῶν πατέρων ἡμῶν, καὶ μνησθῆναι  
行う-ために あわれみを と-ともに その 先祖たちに 私たちの そして 思い-起こす-ために  
[G4160](#) [G1656](#) [G3326](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G2532](#) [G3403](#)

διαθήκης ἁγίας αὐτοῦ,  
契約を 聖なる ご自分の  
[G1242](#) [G0040](#) [G0846](#)

こうして、神はわたしたちの父祖たちにあわれみをかけ、その聖なる契約、

73 ὄρκον ὃν ὤμοσεν πρὸς Ἀβραάμ, τὸν πατέρα ἡμῶν, τοῦ δοῦναι  
誓いを その 誓った に アブラハムに その 父に 私たちの ことの 与える  
[G3727](#) [G3739](#) [G3660](#) [G4314](#) [G0011](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G3588](#) [G1325](#)

ἡμῖν,  
私たちに  
[G1473](#)

すなわち、父祖アブラハムにお立てになった誓いをおぼえて、

74 ἀφόβως, ἐκ χειρὸς ἐχθρῶν ῥυσθέντας, λατρεύειν αὐτῷ,  
恐れ-なく から 手から 敵の 救い-出されて 仕える-ことを その方に  
[G0870](#) [G1537](#) [G5495](#) [G2190](#) [G4506](#) [G3000](#) [G0846](#)

わたしたちを敵の手から救い出し、

75 ἐν ὁσιότητι καὶ δικαιοσύνη ἐνώπιον αὐτοῦ, πάσαις ταῖς ἡμέραις  
において 聖さと そして 義の-中で の-前で その方の すべての その 日々を  
[G1722](#) [G3742](#) [G2532](#) [G1343](#) [G1799](#) [G0846](#) [G3956](#) [G3588](#) [G2250](#)  
ἡμῶν.  
私たちの  
[G1473](#)

生きている限り、きよく正しく、みまえに恐れなく仕えさせてくださるのである。

76 Καὶ σὺ δέ, παιδίον, προφήτης Ὑψίστου κληθήσῃ; προπορεύσῃ  
そして あなたは また 幼子よ 預言者と いと-高き-方の 呼ばれる 先に-行く  
[G2532](#) [G4771](#) [G1161](#) [G3813](#) [G4396](#) [G5310](#) [G2564](#) [G4313](#)

γὰρ ἐνώπιον Κυρίου, ἐτοιμάσαι ὁδοῦς αὐτοῦ;  
のだから の-前を 主の 備える-ために 道を その方の  
[G1063](#) [G1799](#) [G2962](#) [G2090](#) [G3598](#) [G0846](#)

幼な子よ、あなたは、いと高き者の預言者と呼ばれるであろう。主のみまえに先立って行き、その道を備え、

77 τοῦ δοῦναι γνῶσιν σωτηρίας τῷ λαῷ αὐτοῦ, ἐν ἀφέσει  
ことの 与える-ために 知識を 救いの その 民に その方の の-中で 赦しによる  
[G3588](#) [G1325](#) [G1108](#) [G4991](#) [G3588](#) [G2992](#) [G0846](#) [G1722](#) [G0859](#)

ἁμαρτιῶν αὐτῶν,  
罪の 彼らの  
[G0266](#) [G0846](#)

罪のゆるしによる救をその民に知らせるのであるから。

78 διὰ σπλάγχνα ἐλέους Θεοῦ ἡμῶν, ἐν οἷς ἐπισκέπεται  
を-通して 深い-あわれみの あわれみの 神の 私たちの それ-によって その 訪れる  
[G1223](#) [G4698](#) [G1656](#) [G2316](#) [G1473](#) [G1722](#) [G3739](#) [G1980](#)

ἡμᾶς ἀνατολή ἐξ ὕψους,  
私たちを 日の-出が からの 高き-所からの  
[G1473](#) [G0395](#) [G1537](#) [G5311](#)

これはわたしたちの神のあわれみ深いみこころによる。また、そのあわれみによって、日の光が上からわたしたちに臨み、

79 ἐπιφᾶναι τοῖς ἐν σκότει καὶ σκιᾷ θανάτου καθημένοις; τοῦ  
照らす-ために の-中の の-中に 暗闇に そして 影に 死の 座す-者たちに ことの  
[G2014](#) [G3588](#) [G1722](#) [G4655](#) [G2532](#) [G4639](#) [G2288](#) [G2521](#) [G3588](#)

κατευθῆναι τοὺς πόδας ἡμῶν, εἰς ὁδὸν εἰρήνης.  
導く-ために その 足を 私たちの へ 道へ 平和の  
[G2720](#) [G3588](#) [G4228](#) [G1473](#) [G1519](#) [G3598](#) [G1515](#)

暗黒と死の陰とに住む者を照し、わたしたちの足を平和の道へ導くであろう」。

80 Τὸ δὲ παιδίον ἠΰξανεν καὶ ἐκραταιοῦτο πνεύματι; καὶ ἦν ἐν  
 その さて 幼子は 成長し そして 強く-なった 靈に-おいて そして いた の-中に  
[G3588](#) [G1161](#) [G3813](#) [G0837](#) [G2532](#) [G2901](#) [G4151](#) [G2532](#) [G1510](#) [G1722](#)

ταῖς ἐρήμοις ἕως ἡμέρας ἀναδείξεως αὐτοῦ πρὸς τὸν Ἰσραήλ.  
 その 荒野に まで 日の 公の-現れの 彼の への その イスラエルへの  
[G3588](#) [G2048](#) [G2193](#) [G2250](#) [G0323](#) [G0846](#) [G4314](#) [G3588](#) [G2474](#)

幼な子は成長し、その靈も強くなり、そしてイスラエルに現れる日まで、荒野にいた。